

## 平成22年度 第1回 羽黒地域審議会 次第

日 時 平成22年7月2日(金)

午前9時30分～

場 所 羽黒庁舎3階集会室

### 〔辞令交付〕

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

4 会長・副会長の選出

5 報 告

(1) 平成22年度予算及び主な事業の概要について

(2) 地域課題調査等の取り組みについて

6 協 議

(1) 地域審議会協議テーマについて

(2) その他

7 そ の 他

8 閉 会

## 平成22年度羽黒地域審議会委員名簿

任期:2ヶ年(平成22年6月10日～平成24年6月9日)

区分	所属団体名等	役職等	氏名	備考
公共的 団体	羽黒町老人クラブ連合会	会長	林 茂 生	
	羽黒体育協会	会長	太谷 眞一	
	羽黒町婦人会	会長	土岐 智子	
	羽黒地区民生児童委員協議会	会長	岡部 紘	
	学校法人 羽黒学園	顧問	金野 信勇	
	地区公民館	手向地区館長	加藤 健次郎	
	羽黒区長会	会長	寒河江 健二	
	松ヶ岡開墾場	理事長	山田 鉄哉	
	羽黒町観光協会	副会長	斎藤 一	
	出羽商工会羽黒支所	代表理事	山田 勝実	
	JA庄内たがわ	理事	山口 平	
	出羽三山神社	禰宜	阿部 良一	
	鶴岡市消防団羽黒方面隊	隊長	富樫 篤	
	NPO法人蜂鼓山社中	理事長	星野 博	
学 識 経 験 者	正善院	住職	島津 慈道	
	農業	自営業	本間 信一	
	コミュニティハウス草笛の家	寮長	天野 俊秀	
	(株)ジェイファーム	専務	庄司 祐子	
	佐藤バラ園	自営業	佐藤 繁明	
	宿坊「桜林坊」	自営業	梅津 久美	

○鶴岡市、東田川郡藤島町、同郡羽黒町、同郡櫛引町、同郡朝日村及び西田川郡温海町の廃置分合に伴う地域審議会の設置

平成 17 年 1 月 17 日  
／鶴岡市告示第 10 号／藤島町告示第 4 号／羽黒町告示第 21 号／櫛引町告示第 5 号／朝日村告示第 4 号／温海町告示第 3 号／

平成 17 年 10 月 1 日から鶴岡市、東田川郡藤島町、同郡羽黒町、同郡櫛引町、同郡朝日村及び西田川郡温海町を廃し、その区域をもって新たに鶴岡市を設置することに伴い、市町村の合併の特例に関する法律(昭和 40 年法律第 6 号)第 5 条の 4 第 1 項の規定に基づく地域審議会の設置を、次のとおり(鶴岡市、東田川郡藤島町、同郡羽黒町、同郡櫛引町、同郡朝日村、西田川郡温海町)と協議して定めた。

鶴岡市長 富塚陽一  
藤島町長 阿部昇司  
羽黒町長 中村博信  
櫛引町長 難波玉記  
朝日村長 佐藤征勝  
温海町長 佐藤正明

鶴岡市、東田川郡藤島町、同郡羽黒町、同郡櫛引町、同郡朝日村及び西田川郡温海町の廃置分合に伴う地域審議会の設置に関する協議書

平成 17 年 10 月 1 日から鶴岡市、東田川郡藤島町、同郡羽黒町、同郡櫛引町、同郡朝日村及び西田川郡温海町を廃し、その区域をもって新たに鶴岡市を設置することに伴い、市町村の合併の特例に関する法律(昭和 40 年法律第 6 号。以下「合併特例法」という。)第 5 条の 4 第 1 項の規定に基づく地域審議会の設置について、同条第 2 項の規定により下記のとおり定めるものとする。

記

(設置)

第 1 条 合併特例法第 5 条の 4 第 1 項の規定により、次の各号に掲げる区域を対象にして、当該各号に定める地域審議会(以下「審議会」という。)を置く。

- (1) 合併前の鶴岡市の区域 鶴岡地域審議会
- (2) 合併前の東田川郡藤島町の区域 藤島地域審議会
- (3) 合併前の東田川郡羽黒町の区域 羽黒地域審議会
- (4) 合併前の東田川郡櫛引町の区域 櫛引地域審議会
- (5) 合併前の東田川郡朝日村の区域 朝日地域審議会
- (6) 合併前の西田川郡温海町の区域 温海地域審議会

(設置期間)

第 2 条 審議会の設置期間は、平成 17 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までとする。

(所掌事務)

第 3 条 審議会は、合併に係る次に掲げる事項について、市長の諮問に応じて審議し、答申するものとする。

- (1) 新市建設計画の変更に関する事項
- (2) 新市建設計画の執行状況に関する事項
- (3) その他市長が必要と認める事項

2 審議会は、必要と認める事項について、市長に意見を述べることができる。

(組織)

第4条 審議会は、第1条の区域(以下「区域」という。)ごとに委員**20**人以内で組織する。

2 委員は、区域に住所を有する者で次の各号に掲げるもののうちから、市長が任命する。

(1) 公共的団体等を代表する者

(2) 学識経験者

(任期及び失職)

第5条 委員の任期は、**2**年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は、妨げないものとする。

3 委員は、区域に住所を有しなくなったときは、その職を失う。

(会長及び副会長)

第6条 審議会に会長及び副会長**1**人を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 審議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議長は、会長が務める。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 会議は、必要に応じ、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。

6 会議は、公開とする。ただし、議長が必要と認めるときは、会議に諮った上公開しないことができる。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、新たに設置される鶴岡市の区域ごとの担当部署において処理する。

(委任)

第9条 この協議に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この協議は、平成**17**年**10**月**1**日から施行する。

平成**17**年**1**月**17**日

鶴岡市長 富塚陽一  
藤島町長 阿部昇司  
羽黒町長 中村博信  
櫛引町長 難波玉記  
朝日村長 佐藤征勝  
温海町長 佐藤正明

## 平成22年度羽黒庁舎主要事業について

### <総務課関連>

#### 1. 地域振興ビジョン(門前町の街並景観の保全・創造)事業について

手向宿坊街等の歴史的景観を維持・向上させ、後世に継承していくため、平成20年度に施行された「歴史まちづくり法」に基づく「鶴岡市歴史的風致の維持向上計画」の策定を念頭に、東北公益文科大学公益総合研究所等と連携し、地元関係者とともに「歴史的まちづくり計画」の作成に着手します。

また、史跡指定されている「松ヶ岡開墾場」については、蚕室等が国の補助事業を活用して計画的に整備されているものの、当面その対象とされていない建物も残されており、その利活用方法等を調査、検討していきます。

#### 2. 地域懇談会について

広く地域住民の意見を聴取し、地域の現状と課題を把握するとともに、庁舎の今後の施策に反映させることを目的として、今年度から三つの地区(手向、泉、広瀬)ごとに、それぞれテーマを設定し、庁舎管理職員と地区の区長等関係者の方々とが意見交換する手法によって、地域懇談会を実施します。

#### 3. 国勢調査について

平成22年10月1日を基準日として、人口推移、世帯構造や就業状況等を把握するため、羽黒地域においても全世帯を対象に調査を実施します。

#### 4. 市営路線バスの運行について

現在隔日で運行している廃止代替路線バスについては、依然として乗車率が低いため、利用実態の分析や聴き取り調査を行い、運行時間や運行ルートの見直しを検討します。

なお、8月に老朽化した車両の更新を行うことに併せ、市広報等を活用して利用の拡大と促進を図っていきます。

#### 5. コミュニティ再生調査事業について

コミュニティ活動の状況やニーズ及び地域ごとの課題等を把握するため、専門家を交えて、区長及び学区単位に設置されている団体・関係者の方々とともに調査(小学校区調査)を実施します。

#### 6. 消防防災対策について

羽黒地域の消防施設の充実を図るため、引き続きポンプ庫を整備し、軽積載車を購入します。また、地域住民による防災力の向上を図るため、自主防災組織の資機材の購入に助成していきます。

## ＜市民福祉課関連＞

### 1. 健康づくり関係について

地域に根ざした保健活動、乳幼児期から働き盛り、高齢者までの各ライフステージにおける地域住民の健康づくりに努めていきます。

#### (1) こころの健康づくり推進事業

平成19年度と平成20年度の2年に亘り県の重点地区として取り組んできた「こころの健康づくり推進事業」については、引き続き地域住民に心の健康に関する普及啓発などを行うとともに、うつ病の早期発見・早期対応・支援体制作りに努めます。

#### (2) 健康診査事業

生活習慣病とがん予防のための健診受診率向上と保健指導の充実に努め、精密検診受診の徹底を図ります。

#### (3) 一般高齢者介護予防事業

健康教室、冬季健康講座を開催し、高齢者の介護予防に努めます。

#### (4) 認知症予防事業

今年度は市の重点地域として、認知症予防のための正しい知識の普及を図るため講演会等を実施致します。

#### (5) 食生活改善推進員活動支援・組織育成事業

食改推進員研修会、花まる健康教室(伝達講習)などの事業を通し、食改の活動支援・組織育成をしていきます。又、食改会員の拡大のため、食生活改善推進員養成講座を実施します。

#### (6) 保健推進員会活動支援・組織育成事業

住民主体の健康づくりを推進する自主的健康増進組織として、21年4月に「羽黒地域保健推進員会」が設立されており、羽黒地域の自然資源と人的資源を活用した、保健推進員による「健康づくり事業」の実施と、保健推進員会の研修会を通し活動支援・組織育成をしていきます。

尚、活動費としての会費1世帯20円については、集落の会費納入世帯数でご協力をお願いします。納入方法は今年度から口座振込みにする予定です。

### 2. 保育園運営事業について

公設民営化となった貴船保育園の運営にあたっては、私立という基本に立ち返り連携の強化を更に図ると共に、羽黒地域のすべての保育園・児童館の安心・安全な保育行政を目指します。

### 3. 福祉関係について

障害者福祉・母子及び寡婦福祉・低所得者福祉などについては、市民の視線に立って親切・丁寧をモットーに業務の推進を図っていきます。

### 4. 固定資産税賦課事業について

課税客体を的確に把握し、適正・公平な課税に向け、平成24年度固定資産評価替えに係る鑑定評価業務(標準宅地57地点)及び時点修正に係る鑑定評価業務(標準

宅地21地点)を実施していきます。

また、評価にバラツキがあった雑種地等約2,700筆について、統一的評価内容に改めるために、緊急雇用事業を活用して現況調査を実施し、データの整備を図ります。

## ＜産業課関連＞

### 農業振興班関連事業について

#### 1. 活力ある園芸産地創出支援事業

園芸作物(里芋)の産地拡大と活性化を支援します。

#### 2. 園芸作物産地形成支援事業

アスパラガスの作付面積拡大・産地形成のため、苗供給に対して助成します。

#### 3. 中山間地域畑作振興事業(羽黒・櫛引)

葉たばこ栽培での農業用分解性マルチの活用に対して助成します。

#### 4. 放牧場利用補助事業(月山高原牧場)

月山高原牧場での放牧による優良子牛の生産、畜産農家の労働力軽減、生産コスト低減を図るため放牧料について助成します。

#### 5. 肉用牛振興導入事業(基金事業)

肉牛振興基金により畜産農家に肉用牛を貸付します。貸付頭数**170**頭。

#### 6. 中山間地域直接支払い交付金事業

中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、農業の持つ多面的機能の保全を図るため支援していきます。**(12 集落)**

#### 7. 農地・水・環境保全向上対策事業(営農活動支援)

農業者がまとまりをもって化学肥料等を大幅に低減した先進的な営農活動を農地・水・環境の保全向上を図る共同活動と一体的に支援します。(営農活動支援**18**地区)

### 農山村振興班関連事業について

#### 1. 農地・水・環境保全向上対策事業(共同活動支援)

農村環境保全、集落機能維持、農地・農業用水路など施設を守り、環境にやさしい農業を進める対策を支援します。(共同活動支援**41**地区)

#### 2. 市単独土地改良事業補助

区画整理・かんがい排水・暗渠排水・農道整備など小規模土地改良事業について助成します。

#### 3. 国営造成施設管理運営事業

国営造成施設の維持管理運営を行います。(三又ダム・水呑沢頭首工・幹線用水路など)

#### 4. 農業関連施設等維持管理 農道修繕等

#### 5. 林道維持管理事業 林道補修等

#### 6. 市有林整備事業

生活環境保全林「やすらぎの森」の保育、市有林の間伐を行います。

## 7. 有害鳥獣駆除事業について

クマ、カラス等の有害鳥獣駆除を行います。

## 8. 森林環境教育推進事業について

羽黒第二小学校でブナ植樹活動を行います。(みどり環境交付金事業)

## 9. 企業の森づくり推進事業について

生活環境保全林「やすらぎの森」で企業(山形銀行、鶴岡信用金庫)による植樹、下刈り等の森づくり活動を行います。

## 県営事業・団体営事業について

### 1. 県営ため池等整備事業負担金

県営ため池等整備事業負担金(東山ため池,上野新田3期,越中堰2期・3期等)

## 農業委員会分室関連事業について

### 1. 羽黒地区農用地利用等調整事業

農地の売買・貸借の申し出案件について利用調整を行います。(調整委員15人)

### 2. 遊休農地活用・利用調整の実施

農地の有効活用のための利用調整を進めます。

### 3. 農地利用集積事業

農地の貸借を仲介する組織(農地利用集積円滑化団体)が行う調整活動を支援します。

### 4. 農地保有合理化事業

やまがた農業支援センターが行う農地保有合理化事業等の業務を受託します。

### 5. 耕作放棄地再生利用緊急対策事業

耕作放棄地の再生や土づくり等について支援します。

## 地域農業調査研究事業(月山麓畑作団地実態調査事業)について

月山麓農地の耕作状況や体験観光についての今後の意向などの実態と課題別調査を行い、生産農家の活性化と月山高原の有効活用のアクションプランにまとめます。

## < 産業課 観光商工室関連 >

### 1. いでは文化記念館管理運営事業について

出羽三山神社等と連携を図り、常設展示・企画展示の充実を図るとともに、「出羽修験学講座」等を引き続き開催します。

また、俳句大会や講演会等を開催し、出羽三山文化や歴史等の継承、紹介等を行うとともに、研究機能の充実にも努めていきます。

### 2. 創造の森交流館管理運営事業について

年間を通して施設の特色を生かし、様々な事業、イベントを実施して入館者数の増大を図ります。

今年度は特に、冬季間の利用者の掘り起こしを行うため、ラングラウフスキー講習会等に更に力を入れていきます。



### 3. 羽黒山スキー場、月山レストハウス及び月山八合目公衆トイレ等管理運営事業について

スキー場については、指定管理者である(社)月山畜産振興公社や休暇村スキー場との連携を図りながら、リフトの安全運行に努めるとともに、スキー教室や団体客の受入れを積極的に行うと同時に経費の削減にも努力します。

月山レストハウス及び月山八合目、九合目、山頂公衆トイレについては、指定管理者である(株)庄交コーポレーション及び自然公園保全整備促進協議会羽黒支部等の関係団体と連携し、適正な維持管理に努めます。

### 4. やまぶし温泉ゆぼか管理運営事業について

健康福祉事業とのタイアップを図る等、利用者の更なる掘り起こしに努めると同時に、引き続き利用者に満足してもらえよう、指定管理者である(株)ゆぼかと連携して、良好な施設の維持管理と経費の削減に努めます。

### 5. 第20回赤川花火大会市民募金への協賛について

当羽黒地区でも昨年度に引き続き、実行委員会と連携して、集落単位で一戸につき100円の市民募金の協力を要請しております。

### 6. 先駆的振興事業（映画ロケ支援事業）について

近年、庄内映画村オープンセットや鶴岡の名勝地等を活用しての映画製作が盛んに行われるようになってきています。

映画の撮影は地域への経済効果をもたらし、観光振興に大きな役割を果たす可能性があるとして評価されています。

したがって、羽黒地域で撮影される映画に対し、ロケ支援を行い、映画を活用した観光客の誘客促進と特産物のPR、販路拡大に取り組んでいきます。

### 7. 地域課題調査事業（観光客受け入れ態勢整備調査事業）について

最近の羽黒地域における観光動向の特徴としては、出羽三山の杉並木や五重塔等がミシュラングリーンガイドジャポンで国際的に高い評価を得たことによる外国人観光客の増加や、健康志向等によるトレッキング客の増加。また、新しい観光施設「庄内映画村オープンセット」のオープンによる観光導線の変化があげられます。

これまでの観光課題とされていた歴史的文化遺産の継承、地域文化の担い手の確保等とあわせ、今後の観光客の受け入れ態勢に関する整備について、関係機関・団体等と連携を図りながら、聞き取り調査やアンケート調査を行います。

## <建設環境課>

### 1. 市道の整備について

補助事業・優良起債を活用しながら幹線現道の拡幅整備を重点的に進めるとともに交通の危険箇所にも配慮します。

## 道路新設改良事業（単独）

山荒川1号線道路改良工事 L=100m

松尾今野線舗装補修工事 L=500m（21年度繰越）

河原猪俣線舗装補修工事 L=500m（21年度繰越）

## 道路公共事業 4路線

継続 大口櫛引線防雪柵設置工事 L=267m（社会資本整備総合交付金）

継続 町屋小増川線道路改良工事 L=285m（地方特定道路整備事業）

継続 坂ノ下玉川線道路改良工事 L=271m（社会資本整備総合交付金）

新規 上川代田代谷地線道路改良工事 L=100m（社会資本整備総合交付金）

## 除雪機械整備事業

ロータリー除雪車整備 1台（社会資本整備総合交付金）

## 2. 環境対策について

日常生活からでる一般廃棄物の減量を図るために、再利用・リサイクルなどを推進するとともに、不法投棄や野焼き防止の啓蒙を推進します。

## <教育課関連>

### 1. 学校教育支援員等について

特別支援教育のねらいを充分達成するべく、羽黒第二小学校、羽黒第三小学校、羽黒中学校に各1名配置し、発達障がい等の児童生徒一人ひとりの実態に合った支援を行います。また、複式学級のある羽黒第四小学校には指導アシスタント1名を週2日～3日の割合で配置し、学習支援体制の充実を図ります。

### 2. 学校司書について

小学校にパート学校司書を配置し（一小四小は併任）、図書業務・読書活動の充実を図ります。

### 3. 羽黒中学校改築について

建築後47年が経過した羽黒中学校の改築に向け、2月の設計プロポーザルを経て鶴岡市内のブレンスタッフ・原田・木村設計共同企業体を選定され、4月から基本設計・実施設計に入っており9月末までにまとめたのちに、校舎・体育館の本体工事は補正予算での計上を12月議会に予定しており、工事契約議案が決定されれば23年1月に工事に入り23年度末には完成の予定で、24年度4月から新校舎の供用開始予定となっております。その後、現校舎・体育館の解体工事及び外構とグラウンド等の周辺環境整備を行い、事業の全体完了は24年度いっぱいとなる見込みです。

#### 4. 歴史的建造物保存事業について

国指定史跡松ヶ岡開墾場保存修理については、平成10年度の本陣を始めとして蚕室等を計画的に進めています。21年度から24年度までの4年間は、4番蚕室の修理を計画しており2年目となります。

#### 5. 公民館類似施設育成事業について

集落公民館の整備への補助を行うものとして、平成22年度は、富沢集落公民館の改修等及び松ヶ岡集落と松原町公民館の備品購入が補助対象となります。

#### 6. 体育施設・備品等の整備事業について

泉地区公民館の体育室床張替え整備及び羽黒体育館トレーニングルームのランニングマシン2台を更新するとともに必要な修繕を実施し、市民が安全・快適にスポーツ活動を行い、健康で明るい日常生活を過ごせるよう取組んでまいります。

#### 7. 各種社会教育事業の推進について

山のつどい、川で遊ぼうの実施及び総合型スポーツクラブの設立準備等、各種社会教育・社会体育事業について、関係団体等と連携・支援しながら推進し、地域づくり・仲間づくり・健康づくりに寄与するよう努めてまいります。

## 平成22年度 羽黒庁舎投資的事業

## 【一般会計/平成22年度予算】

(単位:千円)

事業名等	予算額	内容
街路灯新設事業	90	街路灯の新設
交通安全施設整備事業	164	カーブミラーの設置
街路灯新設等補助事業	175	街路灯の新設及び器具の更新
活力ある園芸産地創出事業	3,833	羽黒地域の主要作物の作付け拡大に向け、農業者、農業者団体への支援
県営ため池等整備事業	5,565	東山、上野新田3期地区等のため池等整備負担金
土地改良事業(市単独補助事業)	315	小規模な土地改良(事業費が10a当り5万円以上で、かつ総事業費が30万円以上150万円以下のもの)に事業費の30%を補助
道路維持事業	3,048	センターライン、ガードレール補修
道路新設改良事業(単独)	4,250	山荒川1号線改良工事
除雪機械整備事業	34,200	ロータリー除雪車の整備
道路公共事業(地方特定) (町屋小増川線)	35,000	町屋小増川線道路改良工事
道路公共事業(臨交金) (坂ノ下玉川線、大口櫛引線、 上川代田代谷地線)	60,000	坂ノ下玉川線道路改良工事 大口櫛引線防雪柵設置工事 上川代田代谷地線道路改良工事
消防施設新営改良事業	6,000	消防ポンプ庫整備(下馬渡、川代山)
歴史的建造物保存事業	8,080	松ヶ岡開墾場4番蚕室保存修理工事
公民館類似施設育成事業	854	集落公民館の改修等への補助(富沢)
羽黒中学校改築事業	56,000	校舎・屋体設計業務委託(債務負担分)
計	217,574	

## 【一般会計/平成21年度繰越予算】

交通輸送対策事業	3,500	市営路線バス購入
消防施設新営改良事業	6,600	軽積載車2台購入(富沢、川代山)
ゆぼかシャワー配管修繕事業等	21,360	ゆぼか地下シャワー配管の交換等
羽黒山スキー場リフト修繕事業	2,363	リフト関連機器(ブッシュ金物)の交換
道路新設改良事業(単独)	10,850	表層改良工事
除雪機械格納庫屋根改修事業	4,200	除雪機械格納庫屋根改修工事
地域公民館管理運営事業	9,946	泉地区公民館体育室床張り替え
トレーニングルーム整備事業	2,940	ランニングマシン2台購入
計	61,759	

## 【公共下水道事業特別会計】

羽黒浄化センター建設事業	360,000	羽黒浄化センター改築事業
羽黒浄化センター建設事業(単独)	3,100	羽黒浄化センター改築事業

## 【集落排水事業特別会計】

羽黒地区農業集落排水事業	35,159	集落排水処理施設統合事業(平成21年度繰越分含む)
--------------	--------	---------------------------

## 【水道事業特別会計】

建設改良費	12,075	配水管移設工事、減圧弁改良工事
-------	--------	-----------------

羽黒地域合計	689,667	
--------	---------	--

地域振興関連事業一覧（地域庁舎）				
地域	地域活性化推進事業	地域課題調査	コミュニティ調査	農業農村調査
藤島	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域振興ビジョン調査研究 (庄内農業の道構想事業)</li> <li>■ ふじの里藤島の魅力アップ事業</li> <li>■ 藤島鶴岡エコ型特別栽培米販路拡大調査 ・ 首都圏の学校給食の実態調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地区座談会の開催</li> <li>● 自主防災組織等防災関係団体実態調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校区等広域コミュニティ実態調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水稲乾田V溝直播特別栽培実証事業</li> <li>● つや姫の里推進事業</li> <li>● 濃厚飼料自給新技術導入支援事業</li> </ul>
羽黒	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 出羽三山・修験の里地域づくり事業 ◇ 門前町街並景観の保全・創造事業 ・ 歴史的風致維持向上計画作成</li> <li>◇ 出羽三山魅力発信協議会の補助</li> <li>◇ 松ヶ岡活性化事業</li> <li>■ 映画ロケ支援事業 ◇ 映画を活用した観光宣伝の強化による魅力発信・経済活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光客受入れ体制調査事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校区コミュニティ広域調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 月山麓畑作団地実態調査事業</li> </ul>
楡引	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域振興ビジョン調査研究 (歴史・文化の里整備事業)</li> <li>■ 『森田茂画伯が描いた黒川能の世界』開催 ◇ 森田茂画伯寄贈の黒川能の油絵、デッサンの特別展の開催</li> <li>■ 黒川能後継者育成事業（小中学生） ◇ 囃子方の指導育成、練習用DVD制作</li> <li>■ グリーンツー農産物等販路拡大支援事業 ◇ 都市との交流事業を農産物の販売促進に発展させる取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 未婚化実態調査検討事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住民自治組織課題調査・検討事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業と観光を活かした地域産業振興事業</li> </ul>
朝日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市民の森・市民の渓谷振興プロジェクト ◇ 朝日グリーンアドベンチャー事業補助金</li> <li>■ 高齢者ふれあい交流共同生活住宅整備事業 ◇ 「高齢者共同生活住宅」整備の検討</li> <li>■ 森の産直カー自立支援事業 ◇ 森の産直カー朝日号自立支援事業補助金</li> <li>■ 農作物被害防止対策事業 ◇ 電気柵等の防止器具購入補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支えあう地域防災力調査研究事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域資源再発見調査研究事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 潜在的資源活用加工施設調査</li> <li>● 新エネルギー導入実験事業</li> </ul>
温海	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域振興ビジョン調査研究 (温海温泉の振興、海・水産業を活かした地域活性化など)</li> <li>■ あつみ温泉活性化事業 ◇ 温泉街を流れる温海川に舞台を仮設してのイベント開催。</li> <li>■ 森の産直カー自立支援事業 ◇ 森の産直カー温海号自立支援事業補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あつみ温泉実態調査</li> <li>● 未利用ハウス、後継者等調査検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温海庁舎懇談会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地産・地消の拡大事業（朝市）</li> </ul>

## 【羽黒庁舎】地域課題調査

事業名： 観光客受け入れ態勢調査事業

担当課： 羽黒庁舎観光商工室  
新規

### 事業の概要

最近の羽黒地域における観光動向の特徴として、「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」で国際的に高い評価を得たことから、出羽三山神社を訪れる外国人観光客が増加していることや昨年「庄内映画村オープンセット」が開設されたことにより観光客等の周遊するルートの変化が上げられる。

これまで羽黒地域の観光課題とされていた歴史的文化遺産の継承、地域文化の担い手の確保等とあわせ、観光客のニーズに合わせた受け入れ態勢の整備が大きな課題となっている。

こうした中で、羽黒地域の関係機関・団体等と連携を図りながら、観光課題等について聞き取り調査やアンケート調査を行うものである。

対象としては、地域内の観光に携わる住民及び地域文化の担い手とする。

また、実際に訪れている観光客からのアンケート調査もあわせ実施するものである。

### 事業の目的

観光ニーズの多様化や庄内映画村オープンセット開設に伴う観光導線の変化などの実態把握を含め、全体的な観光客の受け入れ態勢の実態を調査することにより、羽黒地域の観光課題の明確化を図り、対応策について検討する。

### 期待する効果

出羽三山をはじめ多くの観光施設を抱える羽黒地域の観光課題を明確化し、課題解決を図ることにより、新たな誘客の促進と観光地としてのホスピタリティの向上が図られる。

また、観光資源をとおして羽黒地域の活性化が図られる。

【羽黒庁舎】コミュニティ実態調査

事業名： コミュニティ実態調査

担当課： 羽黒庁舎総務課  
新規

事業の概要

1. 広域課題調査（羽黒庁舎地域懇談会）

歴史・文化的につながりの深い旧村単位の3地区（泉、広瀬、手向）において、各地区に関係する市の事業や計画について意見交換を行うとともに、地区の課題や市政への質疑・要望等について懇談する。また、その中で確認された今後重点的に調査研究が必要な課題については、専門家を交えた調査（小学校区調査）で検討する。

2. 小学校区調査

昨年度の鶴岡地域と朝日地域に続き、羽黒地域でも小学校区を対象に、専門家を交えた広域コミュニティ実態調査を行う。（今年度は第三小学校区を予定）

この調査では、広域的に行っているコミュニティ活動の状況やニーズ、地域ごとの状況や課題を把握するため、専門家の指導により、区長や学区単位に設置されている団体・関係者を対象とした、聞き取りや話し合い等の調査を行い、あわせて広域課題調査で確認された課題について調査検討する。

3. 集落实態調査

昨年度まで集落を訪問し実施した地域コミュニティ実態調査に続き、今年度は全集落を対象として、各集落のコミュニティ活動の現状と課題等についてのアンケート調査を行う。

事業の目的

- ① 少子高齢化、人口減少に伴い自治組織の活動の縮小が懸念されることから、地域ごとに活動の状況、広域的な連携へのニーズ等を探るとともに、小学校区単位に設置されている公民館の役割を整理し、今後の広域的なコミュニティ運営のあり方を検討する際の基礎資料とする。
- ② 羽黒地域では、小学校区・旧村単位に立地、地域性が異なることから、地域単位での話し合い活動を通じて、課題や対応策の整理を行う。

期待する効果

- ① 既に小学校区調査を実施している他地域（鶴岡・朝日）との比較により、地域の特徴を整理するとともに、全市及び羽黒地域の広域的なコミュニティのあり方の検討の契機となる。
- ② 学区・旧町村の状況を整理することにより、より個別的な課題への対応を検討していく。

【羽黒庁舎】農業農村課題調査

事業名： 月山麓畑作団地実態調査事業	担当課： 羽黒庁舎産業課 新規
<b>事業の概要</b> 【調査テーマ】 <u>2020月山麓「過去・現在・未来」</u> 中山間地域の農業と地域景観・農村空間を守り育てるために、月山麓の畑地営農者を中心とした課題別調査を行う。 月山麓農地の実態を調査し、これまでの取り組みの歴史を教訓として月山麓を有効活用した地域農業や体験観光、生産農家の活性化、月山麓・月山高原の有効活用を視野に取り組む。 調査は、「過去（10年前）・現在・未来（10年後）」を時間軸とし、「土地編」「作目編」「販路・市場編」「交流編」「次世代編」「メンテ編」等を調査ジャンルとして計画し取り組む。 この調査は、地域営農者を主体にして調査するものとし報告書（未来予告を含む）を作成、調査成果については、営農者等を対象にした研修会等で報告する。	
<b>事業の目的</b> 羽黒地域振興ビジョンの個別プロジェクトとして中山間資源活用事業（月山麓畑作団地実態調査の実施）が位置づけられており、地域振興ビジョンの実現のための調査を行う。 上記の「調査研究」のジャンルについて月山麓の地域営農者を中心とした課題別調査を行い、アクションプランをまとめることにより、翌年の活動につなげる。 中山間地域の農業と交流等を守り育て、交流人口の増加をめざし地域活性化に資するものである。	
<b>期待する効果</b> 月山麓で活動する生産者の地域活動の方向（指針）が明らかになり、生産活動や交流事業の展開、宣伝活動に弾みがつく。 畑地営農での生産交流情報（生産・販売・交流等）をマップにすることにより月山の知名度を活用しながら、月山麓から生産された農産物であることをアピールすることができる。 また、月山麓の作付け状況等農家意向（作付け品目、収穫時期、今後の作付けの意向、体験観光の取組みなど農家の意向の把握）に鑑みながら、自立するための対応策をまとめるとともに、年間を通しての体験観光の計画を組み立てることが可能となり、観光客の増加にもつながる。	



## 羽黒地域審議会 協議テーマ (案)

協議テーマ	<p>『観光地羽黒の更なるステップアップを目指して』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域産業との連携による観光振興の取組みについて</li> <li>2 観光客の目線に立ったインフラ等の整備について</li> <li>3 官・民協働による観光イベント等の取組みについて</li> </ol>
テーマ設定の理由	<p>羽黒地域は出羽三山の玄関口として、従来から観光地として栄えてきたが、近年自然志向、健康志向の観光客が増加するとともに、観光の形態も団体型の観光からグループ・家族型へと変化してきている。また、「庄内映画村オープンセット」の開設といった効果もあって、来訪客も増加している。</p> <p>この機会を捉えて観光ニーズに合致した観光インフラの整備や行政と住民が連携した観光イベント等の取組み、地域産業と観光の連携による相乗効果を図る取り組みなどが必要とされてきている。</p>
協議テーマに関する現状と課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の歴史・文化・自然等の観光資源を効果的に情報発信する体制づくり、人づくりが求められている。</li> <li>2 羽黒山、月山への観光客が健康志向ブームの追い風もあって増加している。しかし、羽黒山バイパスの早期完成、月山公園線の部分拡幅等道路整備の促進が課題となっている。</li> <li>3 手向宿坊街について、景観形成の必要性及び観光客のニーズにあった施設のあり方が問われている。</li> <li>4 新たな観光施設である「庄内映画村オープンセット」との連携及び活用策が課題となっている。</li> <li>5 地域内における周遊ルートの点検、再構築と分かりやすい、的確な誘導システムの整備が求められている。</li> </ol>
特記事項	

# 平成 22 年度第 1 回羽黒地域審議会 当日配布資料

期 日 平成 22 年 7 月 2 日

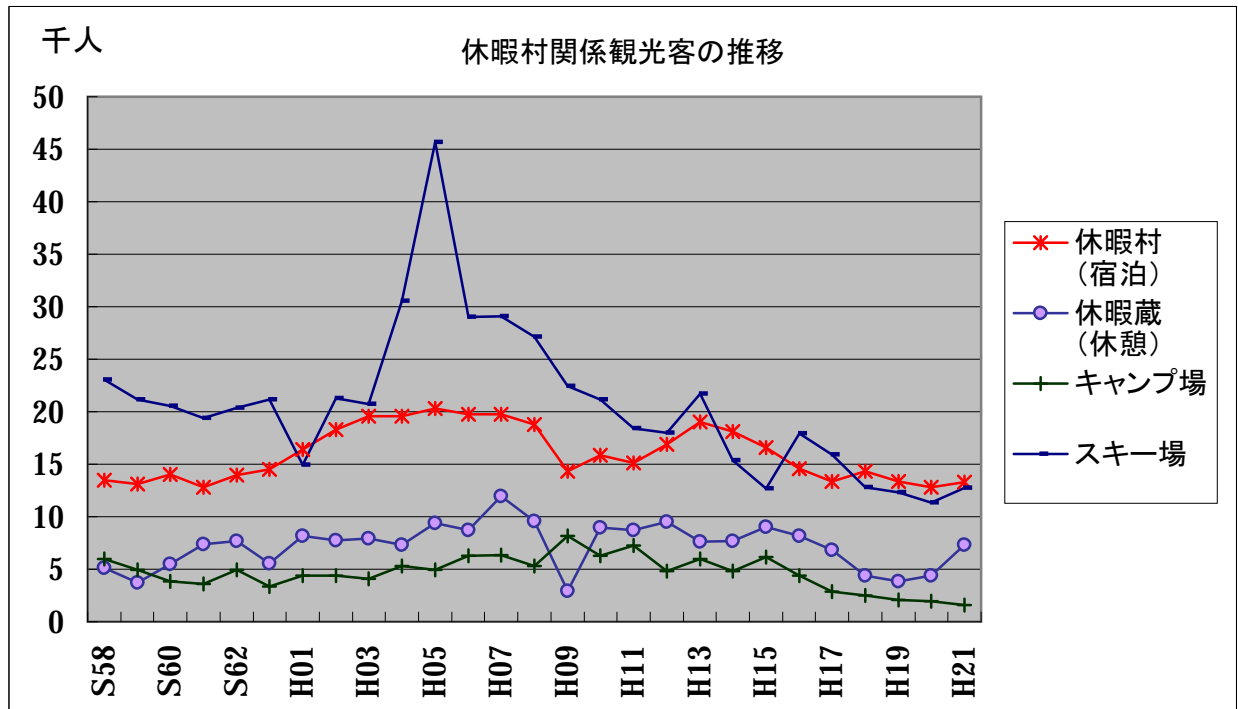
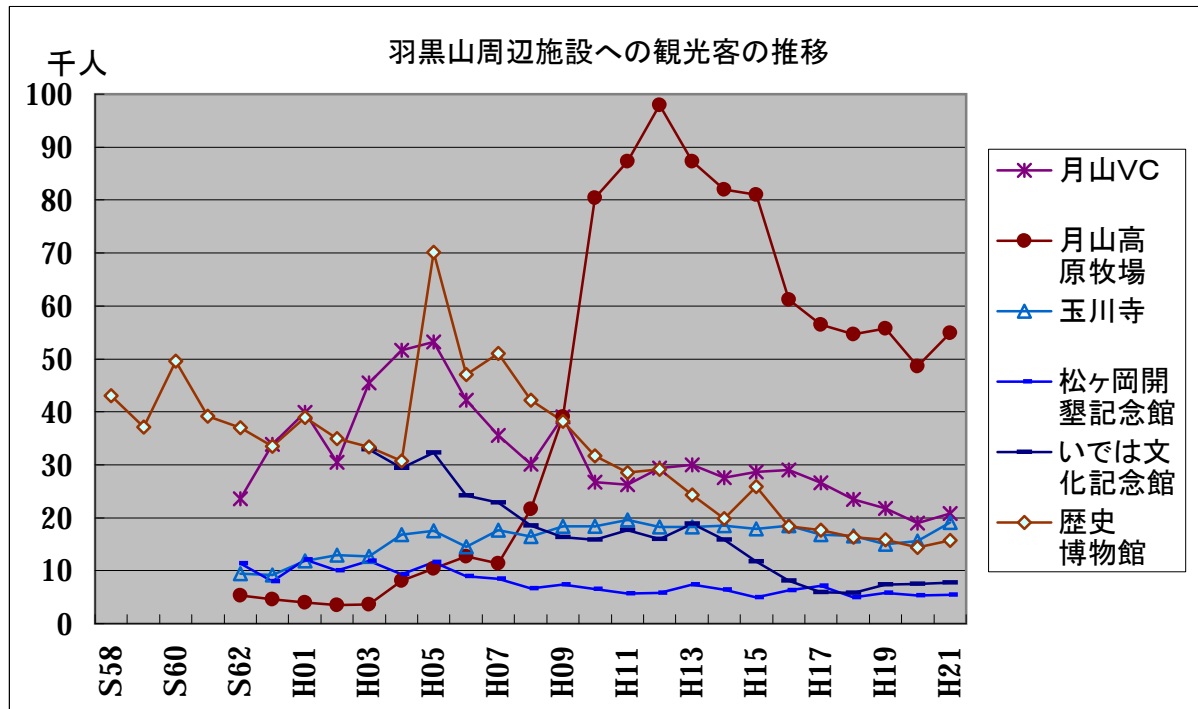
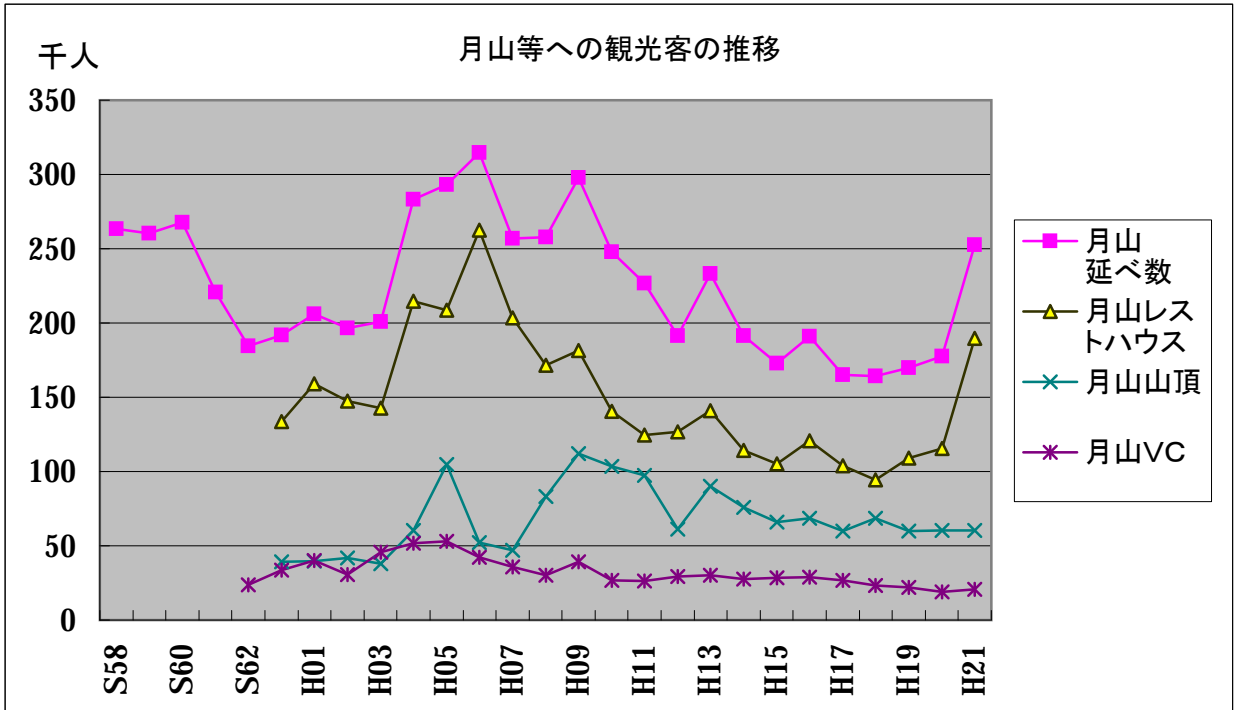
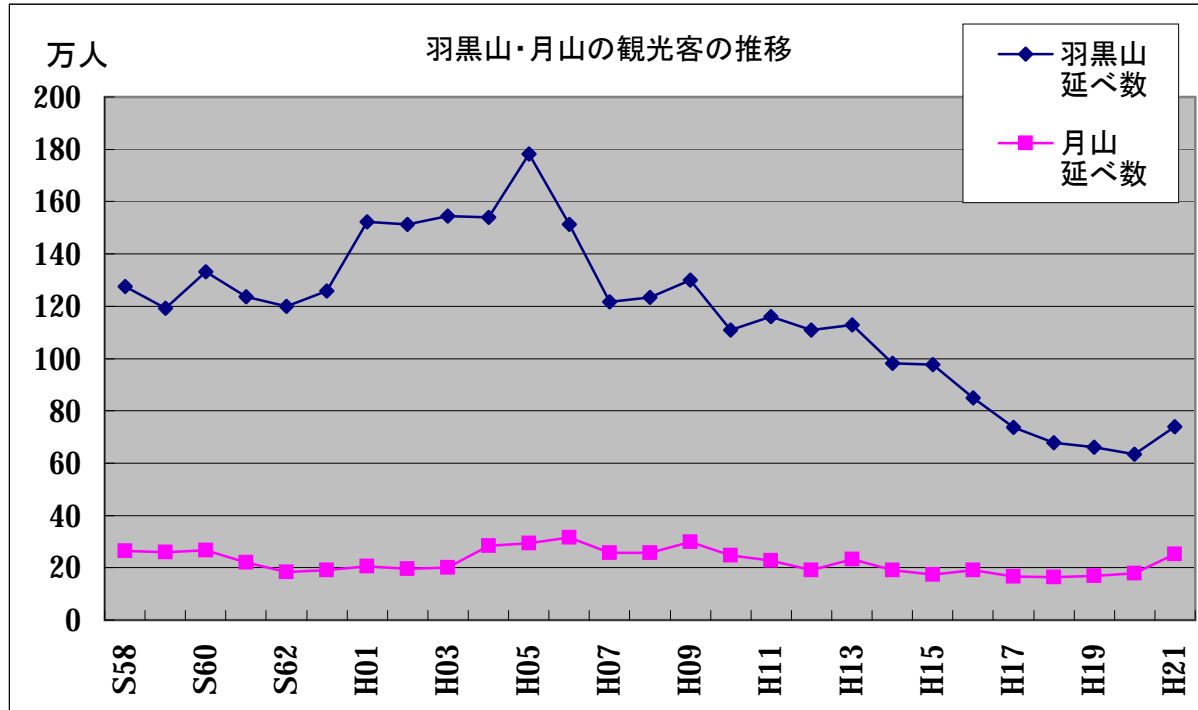
場 所 羽黒庁舎 3 階集会室

## 羽黒地域審議会協議テーマ（案）

### 『観光地羽黒の更なるステップアップを目指して』説明資料

鶴岡市羽黒庁舎産業課観光商工室

羽黒地域観光施設の観光客数の推移(S58~H21)



## 羽黒地域観光施設観光客数経年調書 (H11~H21)

(単位：人)

	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
羽黒山	1,085,100	1,035,600	1,051,500	1,032,500	954,000	739,300	697,000	636,200	625,500	598,700	704,200
延べ数	1,159,800	1,109,600	1,128,700	1,107,700	976,700	755,800	737,800	677,400	660,900	633,600	739,100
月山	222,300	187,700	230,000	189,800	170,900	189,300	163,700	162,800	168,000	175,900	250,200
延べ数	226,700	191,200	233,000	191,500	172,700	191,100	165,300	164,400	169,700	177,700	252,700
月山レストハウス	124,700	126,613	140,874	114,148	105,046	120,819	103,779	94,505	109,056	115,649	189,838
月山山頂	97,538	61,161	89,928	75,689	65,875	68,386	59,829	68,381	59,012	60,309	60,445
月山VC	26,192	29,335	29,990	27,580	28,630	29,002	26,645	23,411	21,819	18,951	20,790
月山牧場	87,332	97,906	87,360	81,975	81,052	61,199	56,501	54,700	55,689	48,661	54,849
玉川寺	19,639	18,308	18,247	18,522	17,910	17,732	16,862	16,607	15,035	15,608	19,082
松ヶ岡開墾記念館	5,656	5,758	7,347	6,444	4,947	9,706	7,128	4,938	5,845	5,314	5,466
いでは文化記念館	17,605	16,017	18,907	15,803	11,734	7,797	5,941	5,798	7,421	7,372	7,726
歴史博物館	28,484	29,191	24,335	21,750	25,873	18,408	17,066	16,377	15,811	14,329	15,712
ゆぽか	392,400	359,933	359,579	347,053	349,992	343,030	324,574	340,194	333,347	310,460	268,372
休暇村(宿泊)	15,135	16,878	19,017	18,103	16,595	12,646	13,343	14,346	13,336	12,780	13,288
休憩	8,730	9,525	7,642	7,694	9,050	3,811	6,812	4,393	3,837	4,360	7,318
キャンプ場	7,274	4,799	5,991	4,828	6,136	3,784	2,851	2,485	2,052	1,974	1,586
スキー場	18,400	18,000	21,700	16,106	16,238	17,946	15,920	12,835	12,310	11,335	14,400
庄内映画村資料館							31,530	19,917	22,477	14,755	29,589
松ヶ岡オープンセット							57,629	28,608	28,707	13,881	—
石倉オープンセット								4,330	8,284	—	38,382

※) 羽黒山、月山については、延べ数を利用

観光入込客数の推移: 地域別(単位: 百人)

地域		H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	対20年度比
鶴岡	入込	25,399	24,457	23,764	22,864	22,033	21,925	22,419	21,635	19,847	18,838	94.9%
	割合	96.8%	93.3%	90.6%	87.2%	84.0%	83.6%	85.5%	82.5%	75.7%	71.8%	
藤島	入込	132	3,469	3,263	3,265	2,994	2,591	2,786	2,771	2,607	2,438	93.5%
	割合	93.0%	2443.0%	2297.9%	2299.3%	2108.5%	1824.6%	1962.0%	1951.4%	1835.9%	1716.9%	
羽黒	入込	16,787	17,429	15,346	15,123	14,005	12,458	12,168	11,986	11,478	12,963	112.9%
	割合	95.6%	99.2%	87.4%	86.1%	79.7%	70.9%	69.3%	68.2%	65.4%	73.8%	
櫛引	入込	2,244	2,604	3,017	2,842	2,985	3,003	2,944	2,862	2,459	2,368	96.3%
	割合	113.9%	132.2%	153.1%	144.3%	151.5%	152.4%	149.4%	145.3%	124.8%	120.2%	
朝日	入込	4,908	4,882	4,641	4,192	3,769	3,936	3,622	3,721	3,666	4,091	111.6%
	割合	70.9%	70.5%	67.0%	60.5%	54.4%	56.8%	52.3%	53.7%	52.9%	59.1%	
温海	入込	9,053	8,651	8,185	7,921	7,873	8,110	7,849	6,941	6,348	6,565	103.4%
	割合	90.4%	86.4%	81.7%	79.1%	78.6%	81.0%	78.4%	69.3%	63.4%	65.6%	
全体	入込	58,523	61,492	58,216	56,207	53,659	52,023	51,788	49,916	46,405	47,263	101.8%
	割合	93.1%	97.9%	92.6%	89.4%	85.4%	82.8%	82.4%	79.4%	73.8%	75.2%	

地域	内訳
鶴岡	湯野浜温泉、湯田川温泉、由良温泉、海水浴場(湯野浜、加茂、由良、三瀬、小波渡)、致道館、大宝館、致道博物館、丙申堂、善宝寺、南岳寺、金峯山、宝物殿、アマゾン民族館、加茂水族館、海洋釣堀、酒造資料館、本長
藤島	ぼっぼの湯、筍沢温泉
羽黒	ゆぼか、羽黒山スキー場、月山(羽黒口)、羽黒山、玉川寺、松ヶ岡開墾記念館
櫛引	ゆ〜TOWN、たらのきだいスキー場、王祇会館、ほのかたらのき代、ふるさと村宝谷、観光果樹園、柏戸記念館
朝日	ぼんぼ、湯殿山スキー場、朝日連峰(大鳥口)、月山(湯殿山)、摩耶山(倉沢)、湯殿山神社、多層民家、注連寺、大日坊、月山ダム、月山あさひ博物村、荒沢ダム、
温海	温海温泉、湯の瀬温泉、海水浴場(マリンパークねずがせき)、一本木スキー場、摩耶山(関川・越沢)、念珠関、念珠の松庭園、海の釣堀センター、しゃりん、チットモッシュェ、関川ぬくもり館

観光入込客数の推移:部門別(単位:百人)

部門		H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	対前年比
温泉A	入込	18,461	17,842	17,332	16,888	15,715	15,151	14,389	13,784	12,141	11,692	96.3%
温泉B	入込	5,979	9,630	9,977	10,193	9,689	9,244	9,618	9,555	8,715	7,850	90.1%
海水浴場	入込	7,506	6,588	6,012	5,251	5,717	5,216	5,976	5,374	4,663	3,920	84.1%
山岳	入込	2,189	2,623	2,264	1,944	2,141	1,949	1,903	1,968	2,030	2,768	136.4%
スキー場	入込	1,677	1,636	1,436	967	986	967	835	857	832	834	100.2%
名所・旧跡	入込	16,856	17,340	15,466	15,194	13,485	12,564	12,427	12,299	11,661	12,948	111.0%
その他	入込	5,855	5,833	5,729	5,770	5,926	6,932	6,640	6,079	6,363	7,251	114.0%
合計	入込	58,523	61,492	58,216	56,207	53,659	52,023	51,788	49,916	46,405	47,263	101.8%

分類	内訳
温泉A	○鶴岡 → 湯野浜温泉、湯田川温泉、由良温泉 ○温海 → 温海温泉
温泉B	○藤島 → ぼっぼの湯、筥沢温泉 ○羽黒 → ゆぼか ○櫛引 → ゆ〜TOWN ○朝日 → ぼんぼ ○温海 → 湯の瀬温泉
海水浴	○鶴岡 → 湯野浜、加茂、由良、三瀬、小波渡 ○温海 → マリンパークねずがせき
スキー場	○羽黒 → 羽黒山 ○櫛引 → たらのき代 ○朝日 → 湯殿山 ○温海 → 一本木
山岳	○羽黒 → 月山(羽黒口) ○朝日 → 朝日連峰(大鳥口)、月山(湯殿山)、摩耶山(倉沢) ○温海 → 摩耶山(関川・越沢)
名所・旧跡	○鶴岡 → 致道館、大宝館、致道博物館、丙申堂、善宝寺、南岳寺、金峯山 ○羽黒 → 羽黒山、玉川寺、松ヶ岡開墾記念館 ○櫛引 → 王祇会館 ○朝日 → 湯殿山神社、多層民家、注連寺、大日坊 ○温海 → 念珠関、念珠の松庭園
その他	○鶴岡 → 宝物殿、アマゾン民族館、加茂水族館、海洋釣堀、酒造資料館、本長、 ○櫛引 → ほのかたらのき代、ふるさと村宝谷、観光果樹園、柏戸記念館 ○朝日 → 月山ダム、月山あさひ博物館、荒沢ダム、 ○温海 → 海の釣堀センター、しゃりん、チットモツシェ、関川ぬくもり館